

第 23 回自然公園研究会 開催のご案内

テーマ：国立公園満喫プロジェクトのこれまでとこれからを考える

国立公園満喫プロジェクトは、2016 年の開始以来、国立公園利用の「量から質へ」の転換を掲げ、インバウンド対応や滞在環境の向上を進めてきました。利用者数は 2024 年に概ねコロナ前の水準まで回復した一方で、「世界水準」の国立公園づくりに向けては、なお課題が残されています。今回の研究会では、満喫プロジェクト 10 年の成果を振り返るとともに、二次交通、利用拠点における廃屋対策、インバウンド対応などを切り口として、国立公園のさらなる魅力向上に向けた課題と展望について議論します。

日時： 2026 年 9 月 2 日（水）14:00～17:30

会場： 日本交通公社ビル（<https://www.jtb.or.jp/about/map/>） ※会場定員 30 名（申込先着順）
※別途、オンライン配信（視聴のみ・事前登録制）を予定しています。

プログラム：

14：00	開会
14：00～14：05 【5 分】	趣旨説明 町田 怜子 氏（東京農業大学地域環境科学部 教授）
14：05～14：35 【30 分】	発表 1：国立公園満喫プロジェクトの成果と今後の方向性（仮） 滝澤 玲子 氏（環境省自然環境局国立公園課 インバウンド推進室長）
14：35～15：05 【30 分】	発表 2：【二次交通】奥日光における東武グループの取り組み 内倉 昌治 氏（東武鉄道株式会社 経営企画本部 部長）
15：05～15：35 【30 分】	発表 3：【利用拠点再生】川湯温泉街まちづくりマスタープランの推進 守屋 憲一 氏（北海道弟子屈町 観光商工課長）
15：35～16：05 【30 分】	発表 4：【インバウンド対応】外国人から見た日本の国立公園の変化～発信と受け手の視点から（仮） フランク ウォルター 氏（japan-guide.com 編集者／ エクスポート・ジャパン株式会社 執行役員兼クリエイティブ事業部長）
16：05～16：15	休憩
16：15～17：30 【75 分】	ディスカッション： コーディネーター：町田 怜子 氏 パネリスト：滝澤 玲子 氏 ：内倉 昌治 氏 ：守屋 憲一 氏 ：フランク ウォルター 氏
17：30	閉会

申込・お問い合わせ：

- 参加を希望される方は、以下フォームからお申込ください。（申し込み〆切：開催日 1 週間前 17 時）
フォーム URL <https://forms.gle/ie6GB5Wxvo4ter738>
- 現地会場でのご参加受付は先着順になりますので、恐れ入りますがお早めにお申し込みください。
- 現地会場での参加をご希望の方で、お申込み時点で定員に達していた場合は、その旨を事務局よりご連絡させていただきます。



参加申込フォーム

公益財団法人日本交通公社 自然公園研究会事務局 メール：shizen@jtb.or.jp TEL：03-5770-8440

*お預かりした個人情報は、本研究会のご案内等、当財団が定める個人情報の利用目的の範囲内で利用させていただきます。
当財団の個人情報の取扱いについての詳細はホームページ（<http://www.jtb.or.jp/>）をご覧ください。